

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		・室内レクの不足 ・慰問のマンネリ化	・朝の体操・外気浴・歩行運動・壁飾り作り ・ボランティアの新たな開拓	・月担当職員を決め、壁飾りを職員同志協力し、利用者様と一緒に作る。 ・新しいボランティアの開拓で、個人の好みを再確認し今後活かす。	12ヶ月
2		年2回の火災訓練は行えているが、地震や水害の訓練は行えていない。	・危機意識を全職員が確認出来るようにする。 ・地震や水害の訓練	・年2回の訓練を実施後、当日いない職員は別日に自主訓練をする。 ・電気・ガス使用せず水道を止め、炊き出しをして、訓練する。	12ヶ月
3		おやつ時、飲み物の提供は職員がおやつに合わせて決めているが、利用者様が何種類の中から決められるようになっていない。	・おやつも毎回1種類での提供になっている。いくつかの中から利用者様を選んで頂く。 ・飲み物は毎回ひとり1人を選んで頂く。	・職員に利用者様に選択して頂く意義を周知する。 ・メニュー表をホワイトボードで作り、おやつ前に何種類の中から飲み物を選んで頂く。 ・おやつも希望を聞いて選べるようにする。	ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。